

事業計画書

事業名	・ 榊祭り・松明山ウォーキングイベント	
重点テーマへの該当	有 マーク記載	・中高年の生活習慣改善のために日常的な運動を促す取組
	無	
実施箇所	望月松明山周辺(榊祭り松明コース)布施温泉～松明山～望月総合運動公園	
実施期間	事業開始予定年月日 令和2年 7月1日	
	事業終了予定年月日 令和2年 12月31日	
事業概要	<事業の目的> 身近な資源を活用し、気軽にウォーキングを味わうことによって、特に運動の実施率の低い40代から50代の方々の生活習慣の改善や健康維持、健康増進につなげたい。	
	<事業の内容> ・望月松明山周辺(榊祭り松明ルート)～布施温泉～松明山～望月総合運動公園周辺をウォーキングコースとし、特に運動の実施率の低い40代から50代の方々をターゲットとしたウォーキングイベントを開催する。 ・案内看板の設置 ・コースの整備	
	<達成目標> ・運動の実施率の低い40代から50代の方々をターゲットに年1回のウォーキングイベントを開催し、対象年齢者30名以上の参加を目標とする。	
<広報表示の方法(佐久市まちづくり活動支援金事業である旨の表示)> ・参加者募集のチラシへ「駒の里過疎対策プロジェクト支援金」を活用した事業である旨を記載する。 ・設置する案内看板に、「駒の里過疎対策プロジェクト支援金活用事業」の表記をする。		
<重点テーマに該当する場合 該当する理由(アピール)> ・参加者を特に運動の実施率の低い40代から50代を中心としたウォーキングイベントを開催することにより、日常的な運動として習慣づけるきっかけとなり、生活習慣の改善や健康維持、健康増進につなげたい。 開催にあたっては、中高年の方々が参加しやすいよう、土曜日、または日曜日の昼間に開催日を設け、また、広報のチラシを事業所や望月地域内の世帯へ全戸配布し、もちづき総合型クラブホームページにおいても事業の周知を行っていく。		

年間計画	4月	
	5月	
	6月	
	7月	<ul style="list-style-type: none"> ・コースの整備 ・案内看板の作成検討
	8月	<ul style="list-style-type: none"> ・コースの整備 ・案内看板の作成発注 ・案内看板の設置（自主事業） ・イベント企画（本年は新型コロナウイルス感染防止のため駒道強歩大会が中止のため代替えのイベントとしての位置づけも検討する。）参加者募集の広報
	9月	<ul style="list-style-type: none"> ・イベント開催 ・コースの整備
	10月	<ul style="list-style-type: none"> ・コースの整備
	11月	<ul style="list-style-type: none"> ・コースの整備
	12月	<ul style="list-style-type: none"> ・本年度の反省と次年度への継続
	1月	
	2月	
	3月	

	<p><「公益性」の視点></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ウォーキングを日常的な運動として習慣づけることによって生活習慣の改善や健康維持につながる。 ・布施温泉を起点とするコースは全国的にも知名度の高い榊祭りの松明行列のコースをウォーキングコースとして他地域からの誘客も見込め布施温泉の利用拡大などの経済効果も見込める。 ・望月総合運動公園から榊祭りの松明山へのウォーキングコースの整備は地域資源の存在を再認識できる貴重な場所となり、野鳥観察、体力づくり、森林浴によるリクラゼーションなど様々な効果が期待できる。
市内へどのように取組が波及していくことが見込まれるか	<p><「波及効果」や「発展性」の視点></p> <p>佐久市ではセラピーロードとして「平尾の森」「春日の森」が整備されているが、その中間地点である本コースは、もう一つの森林セラピー基地として発展する可能性も期待できる。</p>
どのような点に独自性や工夫があるか	<p><「発想の豊かさ」や「創意工夫」の視点></p> <ul style="list-style-type: none"> ・望月の榊祭りに象徴される歴史的背景のある場所と起伏のある自然資源の活用し、この場所でしかできない魅力あるコースとしたい。 ・変化にとんだコースを選択できることによってウォーキングを習慣づけることができ日常的な運動として継続できることが見込まれる。
特記事項 活動を継続するためどう取り組むか	<p><「自立性」の視点></p> <p>活動を継続するために地域の育成会などの自治組織や望月地域の教育プラットホーム等と共同して、コース整備や参加対象者の呼びかけを行う。</p>
翌年度以降の活動内容概要	<ul style="list-style-type: none"> ・参加者を特に運動の実施率の低い40代から50代を中心とし、年1回のウォーキングイベントを開催する。 ・ウォーキングイベント開催のためのコース整備を行う。
事業の最終目標	<ul style="list-style-type: none"> ・参加者を特に運動の実施率の低い40代から50代を中心とし、日常的な運動習慣を身につけるきっかけとなるウォーキングイベントを年1回、対象年齢者50名以上の参加を目標に開催する。